

KSN 通信 VOL.168

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

母の日の由来には諸説ありますが、アメリカで起こったとされる説が一般的です。1907年5月、アメリカに住んでいた女性が母親の追悼式に白いカーネーションを捧げたことが始まりとされていて、これをきっかけに、全米に母に感謝する動きが広まり、1914年にアメリカで5月の第2日曜日が「母の日」として制定されました。以後、母の日には、母親が元気な場合は赤いカーネーションを、亡くなっている場合は白いカーネーションを胸に飾るようになり、やがてプレゼントとしてカーネーションを贈る風習へと繋がっていったそうです。普段は表せない感謝も、この日なら伝えやすいのではないのでしょうか。



■ KSN からのお知らせ

■ 2022年GW期間中の営業についてのご案内

収集・リサイクル業務につきましては通常通りの営業です。

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集 通常通り回収いたします。
- ◆ 食品廃棄物等のリサイクル 通常通り受入いたします。

なお、事務所につきましては、誠に勝手ながら、2022年4月29日（金）から5月1日（日）、5月3日（火）から8日（日）まで休業とさせていただきます。休業期間中の収集・リサイクル関連へのお問い合わせにつきましては、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

2022年4月/5月

日	月	火	水	木	金	土
4/24	25	26	27	28	29	30
5/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）のお問合せ先 080-4728-0070
- ◆ 食品廃棄物等のリサイクルのお問合せ先 070-2277-1605

■ 環境ニュース

■ 2020年度(令和2年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について

環境省及び国立環境研究所より、2020年度の温室効果ガス排出量（確報値）が公表されました。2020年度の温室効果ガスの総排出量は11億5,000万トン（二酸化炭素（CO2）換算）で、前年度比5.1%減でした。一方で、2020年度の森林等の吸収源対策による吸収量は、4,450万トンでした。「総排出量」から「森林等の吸収源対策による吸収量」を引くと、11億600万トン（前年度から6,000万トン減少）、2013年度総排出量比21.5%（3億360万トン）の減少となっております。前年度からの減少要因としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因する製造業の生産量の減少、旅客及び貨物輸送量の減少等に伴うエネルギー消費量の減少等が挙げられます。